

有珠山

1 概況

火山活動は静穏に経過しました。

2 地震活動の状況

地震回数は 1 日あたり 0~7 回で推移しました。震源はほとんどが山頂火口原直下の浅いところ(深さ 1km 前後)と推定されます。

月別地震回数(A点)

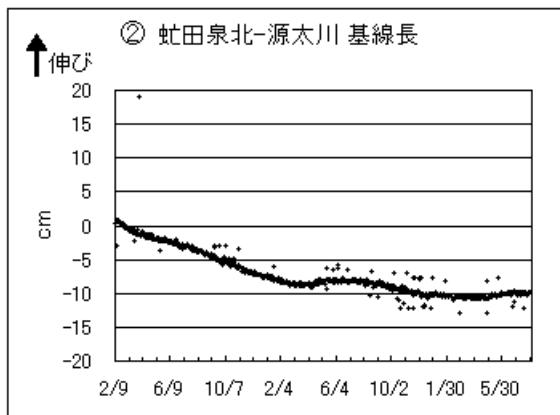
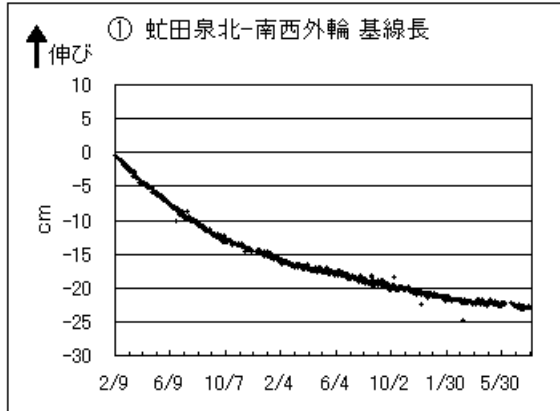
2002~2003年	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
地震回数	17	19	21	18	24	22	29	21	28	17	21	31
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 噴煙活動の状況

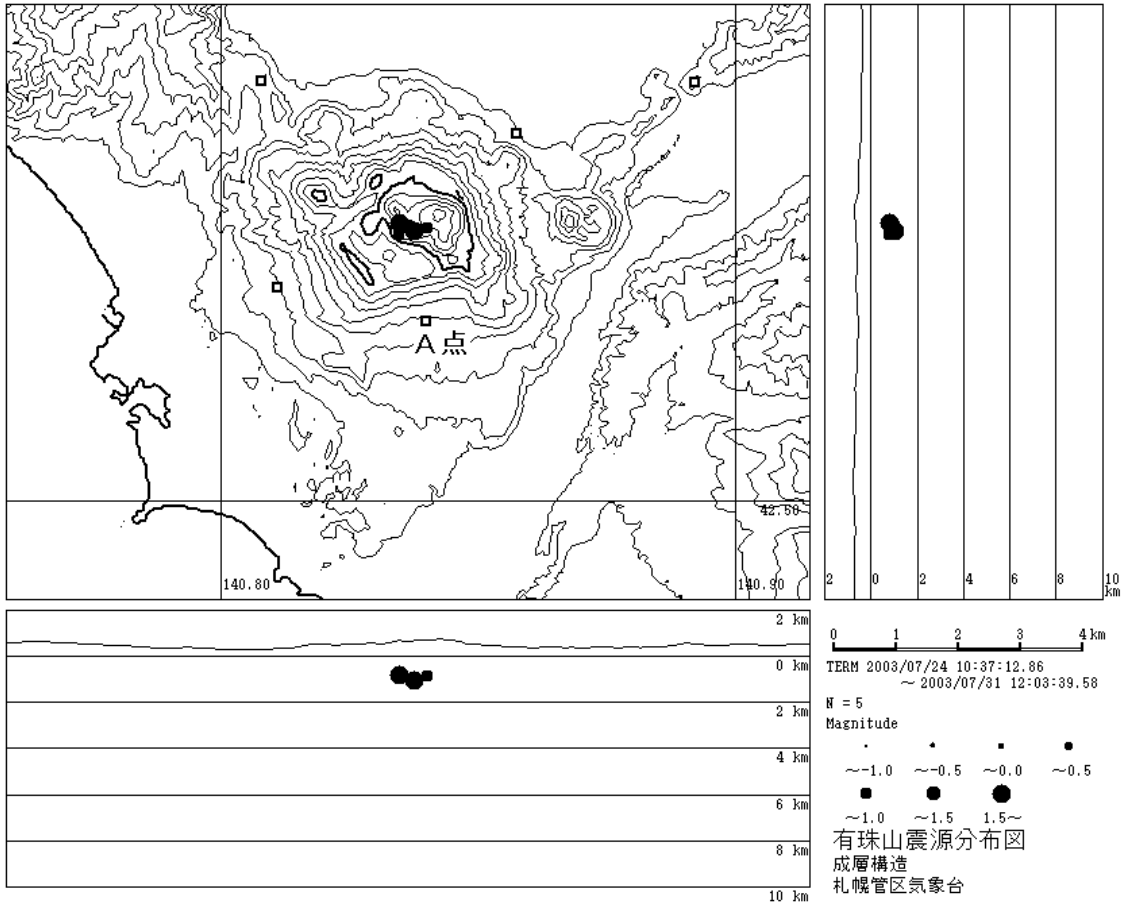
西山西麓(N)火口群のN-B火口の噴煙は、概ね火口上 50m 程度で推移しました。山頂火口原、昭和新山でも特別な変化はありませんでした。金比羅山(K)火口群の噴煙は観測されませんでした。

4 地殻変動の状況

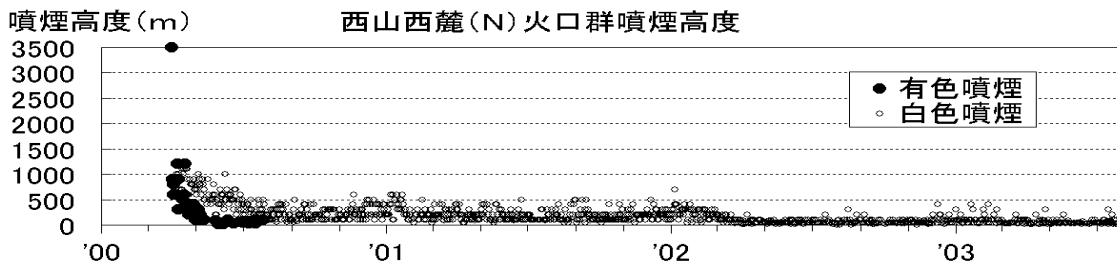
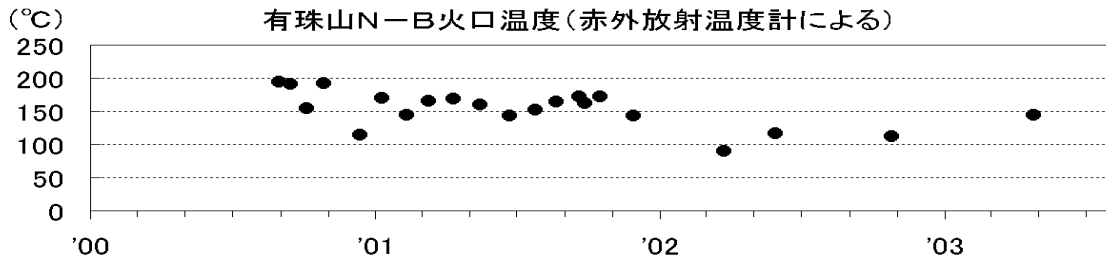
西山西麓を中心とする収縮傾向は 2002 年春頃まで鈍化しながら続いていましたが、その後の変化は、1980 年代から続いている山頂部の定常的な沈降に伴う動きを表していると考えられます。



有珠山基線長変化(2001年2月9日~2003年7月31日)



有珠山震源分布図(2003年7月1日~7月31日) 印は地震計



有珠山火山活動経過図(日別、2000年1月1日~2003年7月31日)